



『どうして良いかわからない!“さぼーと”に聞いてみよう!～ほんとに身近な成年後見～』
各務原市社会福祉協議会 “生活相談センターさぼーと” センター長 社会福祉士
土屋直樹先生を講師に迎え、さぼーとの活動や、成年後見制度についてお話していただき
ました。さぼーとは、くらしの中のさまざまな課題(生活困窮、孤立〈孤独死〉の防
止、ひきこもり、虐待予防・対応、地域の困りごと、消費者被害、財産保全・金銭管理)
などについて、関係機関と連携・協力し、支援する地域に密着した総合相談機関です。
成年後見については、制度の利用支援に取り組む相談窓口であるとともに、法人による
後見業務も行っています。

当日は、土屋先生が準備してくださった資料をもとに、一般の方が疑問に思うポイント
を中心に、非常にわかりやすく説明していただきました。また、実際の相談・対応事例
を何件も聞くことができました。成年後見制度は決して簡単なテーマではありませんが、
それぞれの立場(家族として、地域として、ケアマネとして・・・など)での、成年後見
に関わる動き方(まずは相談から)も、イメージしやすくなったのではないのでしょうか。
民生委員さんや元民生委員さん、近隣ケアさん、ボランティアハウスさん、自治会の役
員さんなど地域のみなさん、そしてケアマネジャーさん、介護サービス事業所の職員さ
んなど介護・福祉関係の専門職のみなさんにご参加いただきました。この会の帰り際、
多くの方から「非常に勉強になりました」という声が聞かれました。
先生、参加者のみなさん、本当にありがとうございました。

(別添資料：土屋先生の資料と講義の内容を抜粋したものを同封します)